

LIBERAL&DEMOCRATIC

# 自由民主

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03(3581)6211(代表)  
(毎週火曜日発行)



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

自民党  
大阪3区  
では、

国政と地方政治(大阪)とが連携し活動を展開しています。

## 自律循環社会の実現に向けて

サーキュラーエコノミー  
(循環経済)



### 脱炭素社会・カーボンニュートラル 目の前の熱中症対策に尽力

地球規模での気候変動に対して、私たち一人一人に一体何が出来るか。途方に暮れながらも、一人一人の行動の積み重ねが気候変動をもたらしていることを考えれば、一人一人の意識改革と行動変容でしか現状を打開できないのです。

GX(グリーントランスフォーメーション)が岸田政権においても、政策の大きな軸となっており、経済活性化と逆行するかのような印象もあった脱炭素社会の実現に向けての取り組みは、今、科学技術立国としての日本を再興させる重要な要素となっています。

昨年8月に第二次岸田改造内閣において、衆議院議員となって一年足らずで環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官に抜擢された柳本顕さんは、大阪府内各地における環境施策の推進に向け、また東日本大震災後の被災地の再生・復興、更には全国各地における循環自律経済・廃棄物行政の円滑な推進を目指し、現場主義で活動を進めています。令和5年の通常国会においては、熱中症対策の法案成立に全力を挙げ、高齢者対策・学校現場での取り組み・熱中症アラートの発出など、11省庁と多岐にわたる熱中症対策が実行ある形で進むように地方議員としての経験を生かし取り組んでいます。

### 給付型の子育て支援に加えて 働き方も含めての対策を!

自民党は従来、さまざまな少子化対策に取り組んできました。直近でも出産育児一時金を42万円から50万円に大幅増額することが示されるなど、



今後、「異次元の少子化対策」を実行していきます。

少子化対策関連で、自民党大阪府連では4年前から府内公立学校における給食費の無償化を訴えています。この間のコロナ禍や物価高などの対策として、国において財政措置された地方創生臨時交付金を活用して各自治体では学校給食費の無償化に着手しています。しかし、学校給食費の無償化は、国の地方創生臨時交付金の有無にかかわらず子育て支援策として安定的に継続実施されるべきであり、これからは各自治体における正念場であるともいえます。

少子化対策は、子育て世帯に対する現金給付などの子育て支援策だけで解消されるものではありません。少子化の原因は「結婚したいが出会いの機会に恵まれない」「出産を希望するが妊娠に結びつかない」「経済的理由から子どもを持つことにためらいがある」「結婚・出産に対する価値観の変化」などが挙げられます。男性の育休取得を推進するなど働き方を柔軟にしていくことが求められるとともに、ライフスタイルや税・社会保障制度にもアプローチしていかなければ根本的な解決にはつながりません。次世代



に未来をつなげていく循環社会を実現するためには、目の前の少子化という大きな壁を乗り越えていかねばなりません。

異次元の少子化対策

## 大阪市政と国政をつなぐ

自民党大阪3区では昨年、住之江区・住吉区・大正区・西成区における市政対策強化のために公募を行いました。公募の結果、住之江区では高野伸生・前大阪市議員の後を受けて「いっし(一司)智美」さんが、住吉区では多賀谷俊史大阪市議員の勇退を受けて「山本長助」大阪市議員がそれぞれ市政対策委員長に就任。その後、現職の「花岡みや」市議員(西成区)とも横のつながりを深めながら活動を展開しています。

地方政治は住民に一番身近な行政として、近年大変重要になっています。国が大きな方針を示しつつも、具体的な施策は地方自治体で地域特性に応じて実施されることも少なくありません。また逆に、今は時代の大きな転換期であり、地方自治体の実状を踏まえて国の大きな方針を打ち立てていくことも必要になってきています。二元代表制において絶大な権限を持つ首長に対して、毅然と是々非々で対応していくため、大阪3区で志を同じくする同志と力を合わせて取り組んで参ります。

大阪市会において、新時代を切り拓いていきます!



タガヤ俊史  
住吉区支部長  
大阪市議員



高野 伸生  
住之江区支部長  
前大阪市議員



舟戸 良裕  
大正区支部長  
元大阪市議員

一丸となって  
取り組みます!



山本 長助  
住吉区市政対策委員長  
大阪市議員



いっし智美  
住之江区市政対策委員長



花岡 みや  
西成区市政対策委員長  
大阪市議員



柳本あきら  
西成区支部顧問  
衆議院議員

# 花岡みやさん

大阪府議会議員 / 西成区市政対策委員長

## 西成区を子育てしたい街に、新しい事業を起こしたい街に! 西成から大阪を変える。

- 統廃合校を利活用し、子育て支援オールインワン施設を開設
- ご高齢者、障がいをお持ちの方に優しい街づくり
- 空き家を使ったスタートアップ企業の誘致
- 大阪市の介護保険料低減に向けての取り組み
- ゴミゼロ不法投棄ゼロできれいな街、西成区を目指す!
- 女性活躍促進

### Profile

1976年(昭和51年)生まれ◇大阪市立橋小学校、天下茶屋中学校、東大谷高校、大谷女子大学卒業、現在大阪公立大学大学院都市経営研究科地域経済コース在学中◇会社員を経て、2019年4月大阪府議会議員初当選◇自民党大阪府連会長補佐、広報副委員長、女性局幹事など◇大阪府議会・民生保健委員長などを歴任



# 西成区

# 住吉区

## 新たな挑戦! 住吉区に息づいた良き伝統を継承し、地域にスポットをあてた市政・区政を実現します。

- 給与を上げる! 女性活躍! 中小企業支援、スタートアップの育成
- 歴史・文化を守る! 歴史伝統を生かし大阪ブランド力アップ
- 地域の安心安全の実現! 地域力を高め、防災力を強化

### Profile

1969年(昭和44年)生まれ◇大阪府立市岡高校、専修大学法学部卒業◇衆議院議員秘書を経て、2015年4月大阪府議会議員初当選(現2期)◇自民党大阪府連財務委員長◇大阪府議会・民生保健委員長 府連副幹事長などを歴任



大阪府議会議員 / 住吉区市政対策委員長

# 山本長助さん

# いっしょ 智美さん

住之江支部市政対策委員長

## 地域×産官学 いっしょに 地域連携総合特区 「住之江特区」を創る! 大阪の格差をなくし、持続可能な街へ

- オールドタウン(高齢化課題を抱えた街)の再生
- 「地域×産官学いっしょに防災体制」の構築
- スタートアップ企業誘致と実践的なキャリア教育の変革
- 港湾機能の拡充と新産業の創出
- 女性の活躍と仕事・子育ての両立ができる街づくり!

### Profile

1976年(昭和51年)生まれ◇大阪市立南港桜小学校、南港北中学校、府立天王寺高校、奈良女子大学生活環境学部卒業◇MBA取得 メーカー、広告代理店でマーケティングに20年従事◇自民党府連主催の女性政治家育成の場「WATASHIBA」参加◇公募で住之江支部市政対策委員長に就任



# 住之江区

環境大臣 政務官

# 柳本あきらさん

## ふれあい対話集会では、重点政策についてリアル対話型で語っています

今後の <b>ふれあい対話集会</b> [予定]	いずれも19時~の開催を予定しております。また、適宜ネット配信をしておりますので、直前のSNS発信にてご確認ください。		▲特設ページはこちら
2月12日(日) 住之江区 住之江会館 会議室2・3	3月19日(日) 住吉区 住吉区民センター 集会室4	4月24日(月) 西成区 西成区民センター 会議室2-1	5月27日(土) 大正区 大正区会館 会議室4・5

### 衆議院議員柳本あきら大阪事務所

■ 住所 / 〒557-0034 大阪市西成区松1-1-6  
■ 電話 / 06-4398-6090 ■ FAX / 06-4398-6091

E-mail: osakathanks@gmail.com  
http://www.yanagimotoakira.com

柳本あきら



YouTube Facebook Twitter Instagram LINE BLOG

